

# 戦略的プロジェクト(案)

# 1. 戦略的プロジェクトとは

戦略的プロジェクトは、基本計画で定める事業の中で、今後5年間で特に重点的に取り組む事業を4つの基本目標ごとに整理し、「桜井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に反映するものです。内閣府の「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」において示される「第2期における新たな視点」を踏まえ、地方創生により実現すべき5つの目標と、そのための4つの取組の視点を設定した上で、プロジェクトとして取りまとめました。

## ■ 桜井市における地方創生の取組方針

## 2. 戦略的プロジェクト(案)

### 基本目標① 魅力的な働く場を創出する戦略的プロジェクト

#### <まちの将来の姿>

それぞれの業種の付加価値化及び様々な業種を組み合わせた6次産業化に取り組むことによって、働きたい、働きやすいと感じられる魅力ある「働く場」を創出し、働く意欲のある全ての人が桜井市内で活躍しています。

## 基本目標② 地域資源を活用し来訪を促進する戦略的プロジェクト

### 〈まちの将来の姿〉

桜井市の自然環境や歴史・文化を最大限に活用し、ストレスなく観光できる環境を整備するとともに、農林業等と連携した体験型観光メニューやインバウンド観光の取り組みも含めたプロモーション戦略の強化により観光資源のブランド力を高め情報を発信することで、大都市圏及び海外から桜井市を訪れる人（交流人口・関係人口など）が増え、地域が潤っています。

### 基本目標③ 子育て世代に選ばれるまちづくり戦略的プロジェクト

#### 〈まちの将来の姿〉

仕事と家庭、子育て、地域活動などを両立できるような、切れ目のない支援や地域全体で見守ることができる環境、学力を高める教育環境がある子育てしやすいまちとして情報発信を行うことで、子育て世代の移住者が増えています。

#### 基本目標④ 誰もが安心して快適に暮らせるコンパクトなまちづくり戦略的プロジェクト

##### <まちの将来の姿>

都市機能誘導区域・居住誘導区域内の都市基盤や都市機能、健康・福祉施設の整備を進めるとともに、サブ拠点、中山間地域の小さな拠点などとの交通ネットワークを形成することで誰もが快適に、安全・安心に暮らしています。また、一人ひとりの人権が尊重され、それぞれの立場や価値観を認め合って生活しています。